



1学期の頑張りを夏休みにつなげて

令和6年度1学期が終わります。7月になると熊の出没や大雨など心配なことがありました。ご家庭で安全な登下校についての声かけや見守りを行っていただき、臨時休業時には家庭で過ごすための対応にご協力いただくなど大変お世話になりました。おかげさまで子どもたちが無事に1学期を終えることができました。ありがとうございました。

1学期の子どもたちは、とても落ち着いた様子で学校生活を送り、各学年の活動に意欲的に取り組みました。1年生は読書が大好きになり、家読も楽しみました。2年生は野菜育て名人になり、大きな野菜をたくさん収穫しました。3年生は雲南市の名所に出掛け、雲南市博士になりました。4年生はみーもスクールで野鳥観察・紙漉きなど自然と触れ合いました。5年生はチャレンジ田んぼで生き物にもやさしい米づくりに挑戦しています。ここにこ学級・わくわく学級は笹巻づくり・苺ジャムづくりなどに挑戦しました。6年生は修学旅行で高めた力で学校のリーダーとして活躍しています。



【図書館オリエンテーション】



【野菜づくり】



【雲南市めぐり】



【紙漉き】



【よけじづくり】



【笹巻づくり】



【平和学習】

明日から44日間の夏休みが始まります。自分で考えて過ごす「自分の時間」をうまく使うことができるように、各学級で夏休みに頑張るポイント等を伝えています。これまでの学習を復習したり、不思議に思っていることを研究したり、じっくり読書をしたり、こつこつと体づくりに取り組んだり、1学期に頑張ったことを生かして、夏休みだからできることに挑戦してほしいと思っています。自分で決めたことをやり通すことができたとき、自信を高めて2学期に向かうことができます。はじめの計画がポイントになりますので、ご家庭でも声かけや励ましをどうぞよろしくお願いいたします。

コウノトリの名付け“希来”“幸雲”

今年度も西小学校の巣塔で生まれたコウノトリの名前を全校で考え、6年生が提案発表しました。

提案発表に向け、6年生が全校に名前を募集し、各学級で相談しましたが、どの学級でもコウノトリのヒナがこれから元気に幸せに生きてほしいという気持ちで名前を考えていました。子どもたちのやさしい気持ちを育む大切な時間となっていました。

6年生は、考えた名前と1年生からの取組等をパワーポイントにまとめ、たくさんの報道陣に囲まれながらも堂々と発表しました。そして、「希来（きら）：羽をキラキラさせながら飛んでほしい・希望を運ぶコウノトリがまた来てほしい」と「幸雲（こううん）：幸せな人生を送ってほしい・雲南市のキャッチフレーズから」という名前に決定しました。現在、3羽とも巣塔で過ごす時間は短くなってきましたが、どこに行っても元気に生活してほしいとみんなで願っています。



【お知らせ】糸川牧場（代表取締役 糸川拓宏）様から「熱中症指数計・ホワイトボード2台」を山陰合同銀行のSDGsに関する事業によりご寄贈いただきました。今後の教育活動がより安全に充実した活動となるように活用させていただきます。